

# 新しいいのちへの5つの ステップ®

by エルマーH. マードック



神は素晴らしいお方で、私たちが心から愛しておられます。神は人間との深い絆を求め、たえず私たちの心を御自分の方へ向けようとしておられるのです。

ところが、右にあるようなさまざまな問題によって、神と人間の関係が妨げられ、私たちは現実に神について考えてみる機会を失ってしまっているのです。しかし今、この小冊子を通じて、神はあなたに何かを語りかけてくださるでしょう。



本文における聖句は全て新改訳からの引用です。

皆さんはいままでに神についていろいろと聞いたことがあるかもしれません。しかし、私たちがまず最初に心に留めておきたい3つの大切な事実を、ご紹介します。

- ・神は全知全能であり、私たちの人生の中で何が最善なのかをご存知です。
- ・神は聖なる方であり、罪を容認することができず、それを裁かれます。
- ・神は慈しみ深いお方で、イエス・キリストの十字架での死をもって、私たちに救済し、私たちがその裁きに会うことのないようにされます。

“あなたのような神がほかにあるでしょうか。あなたは咎を赦し、そむきの罪を見過ごされます。”（ミカ7：18）

イエス・キリストが神に至る唯一の道なのです。“イエスは彼に言われた。「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれひとり父のみもとに来ることはありません。」”（ヨハネ14：6）

### 人間が存在する本来の目的とは何か？

例えば、自分の家族のため、幸せになること、正しく生きること、あるいは自分の夢の実現、と人それぞれに目的があるかもしれません。もちろん、これらは良いことです。しかし聖書は語っています。イエス・キリストを通して神ご自身がどのような方であるのかを実体験することこそ、人間が存在する本来の目的である、と。さあ、考えてみましょう。実際、自分の友のように神を知ることが、あなたにもできるのですから。

“その永遠の命とは、彼らが唯一まことの神であるあなたと、あなたの遣わされたイエス・キリストを知ることです。”（ヨハネ17：3）

この素晴らしい神は次のことを望んでおられます。

- ・ 私たちを全ての罪から赦し、
- ・ 私たちに生きることの本当の意味を教え、
- ・ 私たちをその死後、天国に招き入れること。

主イエス・キリストに従うとき、上の3つは全てあなたのものとなります。

“御子（＝キリスト）を信じる者は永遠のいのちを持つが、御子に聞き従わない者は、いのちを見ることがなく、神の怒りがその上にとどまる。”（ヨハネ3：36）

このとおり、私たちひとりひとりにとって永遠の行先を決断する責任が、最終的に、あなた自身に委ねられているのです。

ですから、私たちが今、向き合うべき最大の問いはこれなのです。

**誰がその人生に主導権を取るのか？**

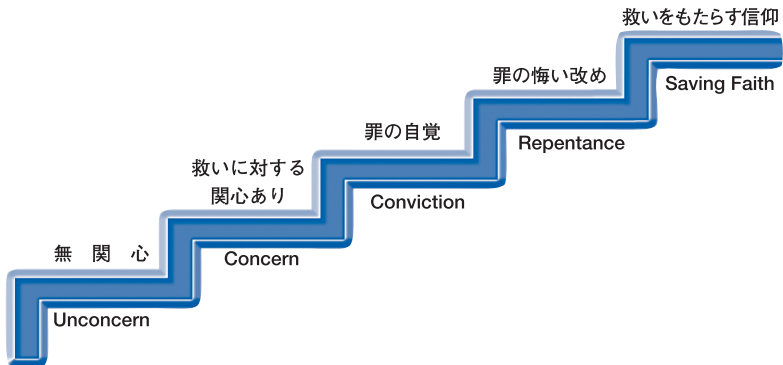
自分自身か、それとも、神か。

この先を、読み進んで行くと、この問いに対する最善の答えを見い出す手掛かりがつかめます。

どんな人でも、下に示した5つの段階のどこかに自分を当てはめることができるでしょう。

各段階は、神に対する私たちの意識のあり方を表しており、それに応じて、自分と神との関係の距離が決まってくるのです。

真理を探し求めてきた者に対して、イエスはこのとおり教えられました。“あなたは、神の国から遠くない。”（マルコ12：34）



さて、あなたは、どの段階にいるのでしょうか。

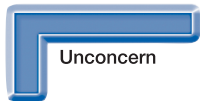
## (UNCONCERN) 無関心

あなたは、イエスについて、また救いについてすでに多くを知っているかも、あるいは、ほとんど知らないかもしれません。いずれにせよ、致命的な点は、あなたがそれに無関心であるという点なのです。

あなたが無関心の態度を取り続けている限り、神がどのような方であるのかを知ることはできません。しかし、そうだからといって、神があなたをないがしろにすることはありません。

“しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。”（ローマ5：8）

無 関 心



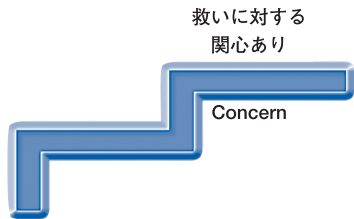
Unconcern

## (CONCERN) 救いに対する関心あり

今、あなたは内面的な、あるいは霊的な救いの必要を覚えています。そして、その答えを捜し出そうとしているのです。

おそらく、離婚、失業、病気、死別等の経験や友人からの影響によって、あなたは自分自身の空しさに気づいたのです。そして、この空しさの原因は、あなたがイエス・キリストとの個人的な関係を失っているところにあるのです。

“もし、あなたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、わたしを見つけるだろう。(エレミヤ29：13)



あなたは、この段階ですか？  
真の関心は次へ導きます。

## (CONVICTION) 罪の自覚

今あなたは、罪に対する抵抗、あるいは責任を強く感じています。それは、神ご自身があなたの心に働きかけて、私たちに内在する罪とその罪のために、私たちが空虚な存在であることを指摘しているからなのです。

自分が善人であり、自ら最善を尽くすことによって天国に入ろう、とお考えですか。それならば、以下のように自問自答せねばなりません。すなわち、自分が天国に入るのにふさわしいものなのか、さらに神に命じるところを守ってきたのか、もちろん考え、発言、行為において100%完全に。

もしそうなら、あなたは自分の善行によって天国に入れたでしょう。(マタイ19：17～19) けれども“なぜなら、律法(神が人に求める掟)を行なうことによっては、だれひとり神の前に義(神が人に求める正しさ)と認められないからです。律法によっては、かえって罪の意識が生じるのです。”(ローマ3：20)

神の前に、自分が正しいかどうか知るために、神が人間に与えた律法に自分自身を照らし合わせてみて下さい。

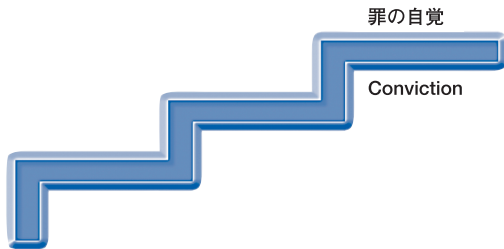
### The Ten Commandments (十戒)

1. 神以外に神はなし
2. 偶像を拜むな
3. 神の名をみだりに唱えるな
4. 安息日を守れ
5. 父母を敬え
6. 殺すな
7. 姦淫するな
8. 盗むな
9. うそをつくな
10. むさぼるな

出エジプト記20：1～17より要約



どうでしたか？ 合格点は満点のみ。神は言われます。“律法全体を守っても、一つの点でつまずくなら、その人はすべてを犯した者となったのです。”（ヤコブ2：10）律法は言わば風船のようなものです。なぜなら、たった一つの穴が全体をこわしてしまうからです。



あなたはこの段階ですか？  
罪の自覚は次へと導きます。

次に以下の重要な問いに取り組んでみてください。

1. 律法を一つでも破ることによって、あなたはこれまでに罪を犯したことがありますか？  
（はい・いいえ）
2. 自分自身に内在する罪は、あなたを悩ませますか？（はい・いいえ）
3. どの程度？（a. 少し    b. かなり  
c. その罪の問題を何とかして解決したい程）

## (REPENTANCE) 罪の悔い改め

今あなたの心は根底から変えられ、罪を拒絶し、神から離れて自己中心の人生を歩むことを放棄する道を選び取りました。

悔い改めは自分の人生の主導権を神に明け渡す行為です。そうすることによって、イエス・キリストが、私たちの人生の主として、本来彼の占めるべき正しい位置に着座なさるわけです。

悔い改めは私たちが神を信じる前に、不可欠な霊的な方向変換です。

悔い改めは単に罪を悲しむことではありません。悔い改めには悲しみがつきものです。

しかし、悔い改めなくとも、ただ悲しむことだってできるのです。

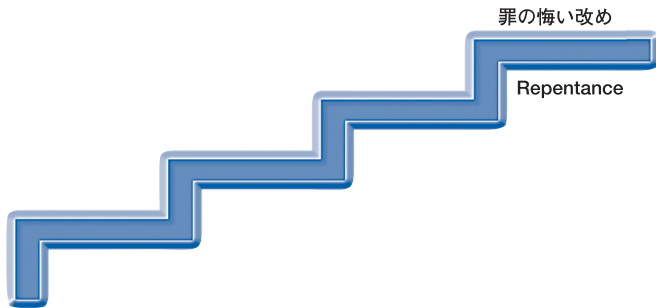
“神のみこころに添った悲しみは、悔いのない救いに至る悔い改めを生じさせますが、世の悲しみは死をもたらします。”（Ⅱコリント7：10）

悔い改めは単に罪悪を控えることではありません。人が罪悪から遠ざかるのは、自分の健康、社会的地位、世間体、家族や仕事を気にするからであって、自分の持つ罪が神を悲しませるという動機からでは決してないのです。

悔い改めは新約聖書の中で55回以上にわたって言及されています。

それでは神に対して自分の罪を悔い改めることはどれ程重要なのでしょうか？

イエス御自身言われます。“あなたがたも悔い改めないなら、みな同じように滅びます。”（ルカ13：3）



今、あなたはこの段階でしょうか？

悔い改めの次に来るものは……。

## (Saving Faith In The Lord Jesus) 主イエスにある信仰による救い

主イエス・キリストによる全面的な支配に対して、私たちが全人格をもって、これに応じる準備が今、整いました。

それは私たちの人生の支配者が自我から主イエス・キリストへ交替することなのです。

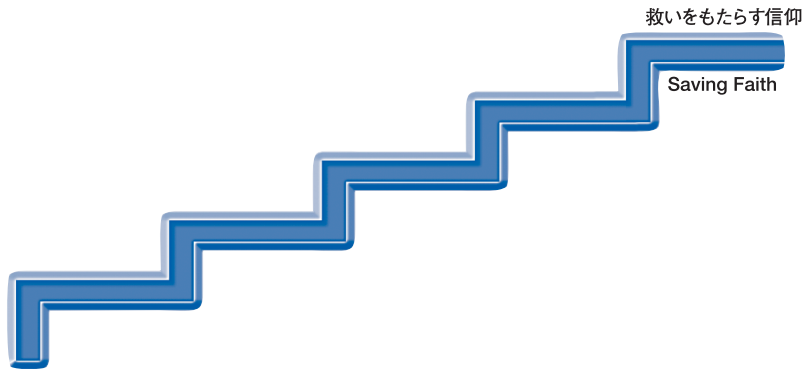
キリストは神であり、さらに御自身の命を私たちに与えてくださったことにより、彼は私たちにとって、自分の仕事、家族、財産、将来設計、そして自分の命よりも重要となるのです。  
(マタイ10：37～39)

ルカ14章26節で、イエスは次のように言っておられます。もし、だれかがわたしのもとに来るとしても、自分の父、母、妻、子供、兄弟、姉妹、さらには自分の命よりもわたしを愛さないなら、わたしの弟子ではありえない。

今や、イエスが私たちの主人であり、私たちの人生のいかなる局面においても、彼に従うことを望んでいます。そして、私たちが神に対して完全に服従するとき、神は御自身の霊を私たちにくださり、私たちは神の家族の一員として生まれかわるのです。

“主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたも救われます。” (使徒16：31)

イエス・キリストの主権は、まず、回心のとき始まり、その後、私たちの信仰の成長に応じて、その適用範囲が広げられてゆくのです。



今、あなたは、この段階でしょうか？

もし、そうなら……。

自分自身の言葉で神に語りかけてみましょう。

自分の罪を告白しましょう。思い当たる罪を一つ一つ、例えば、尊大、不正、うそ、どん欲、好色、偏狭、など具体的に。

自分が悔い改めていることを神に知っていただきましょう。示された限りの罪と、全ての罪の根源である利己的な自我をすすんで放棄しましょう。

自分が神を信じていることを神に告げ知らせましょう。自分自身を全て神に委ね、イエス・キリストを自らの支配者として、かつ救い主として受け入れて下さい。

神は、その発した言葉に忠実であり、あなたを赦し、あなたのうちに住まわれ、あなたを新しく造り変えて下さるのです。

この信仰に至る過程で深い感動を経験する人も、しない人もいるでしょう。というのも、各人の気質、生い立ち、さらにひとりひとりに対する神のそれぞれ独自の接近の仕方次第で、感情レベルでの反応は決まってくるからです。神に喜んでいただくために、自分の意志を神に委ねたということを私たちは確かに自覚しています。大切なのはここなのです。感情ならば過ぎ去ります。しかし私たちの下した選択は、常に同じところに見い出せます。

今や、私たちが御自身の子供とし、私たちに御自身の新しい命を授けてくださった神に感謝しましょう。

## 私たちが救われていることを裏付ける4つの根拠

1. 私たちは神の命ずるところに従って悔い改め、信じました。そして神は真実な方であり、御自身が私たちに誓った約束を守られます。  
“神の御子の名を信じているあなたがたに対してこれらのことを書いたのは、永遠のいのちを持っていることをよくわからせるためです。”（Iヨハネ5：13）
2. 私たちは、十字架の上で流されたキリストの血に対して、確かな信頼を寄せています。  
“私たちはこの御子のうちにあって、御子の血による贖い、すなわち罪の赦しを受けているのです。これは、神の豊かな恵みによることです。”（エペソ1：7）
3. 私たちは、自分本意に人生を営む権利を放棄し、その優先順位の筆頭にイエス・キリストをおきました。  
“あなたがたは、このように主キリスト・イエスを受け入れたのですから、彼にあって歩みなさい。”（コロサイ2：6）
4. 神は、私たちのただ中に聖霊を宿し、私たちが神に属することの保証としてくださいました。  
“私たちが神の子どもであることは、御霊ご自身が、私たちの霊とともにあかししてくださいます。”（ローマ8：16）

イエス・キリストにある新しい人生が始まると、次のような結果が現われます。

1. 聖書を知りたいという思い。

“生まれたばかりの乳飲み子のように、純粋な、みことばの乳を慕い求めなさい。それによって成長し、救いを得るためです。”（Iペテロ2：2）

2. イエス・キリストに従いたいという願い。

“もしあなたがたが、わたしを愛するなら、わたしの戒めを守るはずです。”（ヨハネ14：15）

3. 罪に対する憎悪。

わたしたちは、もはや罪を犯すことも、楽しむこともできない。

“主の御名を呼ぶ者は、だれでも不義を離れよ。”（IIテモテ2：19）

4. 未だ悔い改めず、個人的に神を知らないでいる人々への関心。

“ひとりでも、滅びることを望まず、すべての人が悔い改めに進むことを望んでおられるのです。”（IIペテロ3：9）

For teaching/study and children's material,  
video or various language tract versions, contact us at:

**Step Up To Life Ministries**

20301 Wirt Street, P.O. Box 730 • Elkhorn, NE 68022, U.S.A.  
(402) 933-4095 • (402) 359-1432  
www.stepuptolife.com • sutlmail@aol.com

発行者：ジャパンベサニーミッション  
〒590-0136 大阪府堺市美木多上2111-1